

製品名: GFAP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85608**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	GFAP
別名	GFAP; FLJ45472; cb345; ALXDRD
遺伝子 ID	2670.0
SwissProt ID	P14136
免疫原	ヒト GFAP の合成ペプチド

背景

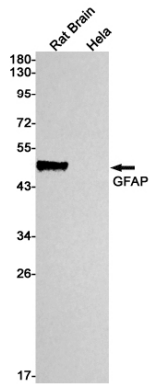
GFAP は、アストロサイト由来の頭蓋内および脊髄内腫瘍のマーカーとして一般的に用いられています。さらに、GFAP 中間径フィラ

メントは、末梢神経系のミエリン非形成シュワン細胞にも存在します。

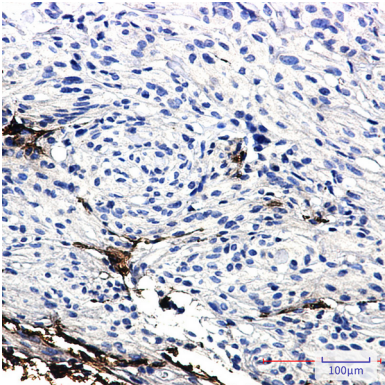
研究分野

-

画像データ



GFAP 抗体を使用したラット脳 Hela 溶解物中の GFAP のウェスタン ブロット分析。



GFAP 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。